



2020年5月28日

各位

会社名 株式会社ツナググループ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 米田 光宏

(コード番号：6551 東証第一部)

問合せ先 取締役 経営企画本部長 片岡 伸一郎

(TEL. 03-3501-0279)

通期業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2019年11月14日に公表いたしました2020年9月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年9月期の連結業績予想数値の修正 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	連結売上高	調整後 EBITDA
	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	16,000	700
今回修正予想 (B)	13,000～13,500	▲231～▲81
増減額 (B - A)	▲3,000～▲2,500	▲931～▲781
増減率 (%)	▲18.8～▲15.6	—
(ご参考) 前期連結実績 (2019年9月期)	10,617	535

(注) 調整後 EBITDA (営業利益+減価償却費及びのれん償却費)

(2) 修正の理由

2020年9月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大(以下、新型コロナ)の影響を受け、下方修正いたします。ただし、その影響については、国内の緊急事態宣言解除後の経済の回復状況、ならびに、海外の新型コロナ影響や米中の貿易摩擦等の先行きが不透明なこともあり、レンジで開示させていただきます。

当社グループにおける新型コロナ影響につきましては、メーカーでの生産抑制にともなう期間工の採用停止、生産受託会社での採用抑制、外食を中心とする店舗休業や営業時間短縮の影響による人材募集の休止、イベントや催事、デモンストレーション販売などの短期アルバイトスタッフ募集の減少、ならびに派遣オーダー数の減少など、主として、求人需要の減少にともない、売上高及び調整後 EBITDA は前回予想を下回る見込みとなりました。

また影響は5月を最大として、6月より緩やかに回復し9月～12月には当初見込みベースでの収益が確保できる事を想定しております。なお、収益の確保に向けては、市況の回復だけではなく、各種提供サービスのオンライン化によるWithコロナ対応、テレワーク活用によるオフィスの合理化、役員報酬の減額を含む各種費用の低減を実施することも織り込んでいます。

2. 配当予想の修正について

(1) 2020年9月期の配当予想の修正

	年間配当金 (円)	
	期 末	合 計
前 回 予 想	4.0	4.0
今 回 修 正 予 想	未定	未定
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	2.0	2.0

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題であると認識しており、必要な内部留保を図るとともに、経営成績に応じた利益還元を継続的に行うことを基本方針としております。

しかしながら「1. 業績予想の修正について」に記載のとおり、新型コロナウイルス感染拡大に起因する2020年9月期の業績予想を下方修正したことに伴い、配当予想につきましても一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後の業績推移を鑑み、改めて算定が可能となった時点で、配当予想に関しても速やかに公表いたします。

以 上